

県職員を名乗るアポ電(不審電話)に注意!!

※ **アポ電**とは～親族や公的機関、金融機関の職員などを装い、資産や家族構成などを聞き出そうとする不審電話

県内の高齢者宅に「県の防犯課」の職員を名乗り、

- ・ 近くに家族はいますか
- ・ デイサービスには何時頃行っていますか
- ・ 行っていないときは家に一人ですか
- ・ 夕方には家にいますか
- ・ 現金は家にいくら置いていますか
- ・ 通帳など手元にありますか

などと個人情報を聞き出そうとするアポ電（不審電話）がかかってきています。

県ではこのような電話はかけておらず、特殊詐欺など犯罪の予兆電話の可能性があるので注意してください。

対処方法



自動通話録音（警告）機を設置する

※ 電話機の呼出音が鳴る前に警告メッセージを流したり、会話を自動で録音したりする機器



在宅時でも留守番電話に設定したり、ナンバーディスプレイ機能を活用したりして相手を確認して電話に出る



電話で住所、氏名、生年月日などの個人情報を聞かれても教えない



不審な電話があったら、家族や警察に相談する



在宅時でも戸締まりなどを徹底する



緊急時にはためらわずに110番通報をする

不審なメールや電話に関する相談は

- ・ 最寄りの警察署、交番、駐在所
- ・ 警察相談電話 #9110

等でもお受けしています。

